

(仮称) 柏市こども計画 (素案)

# 表紙

(子どものイラスト使用予定)

こども政策課



市長挨拶

タイトルが入ります



市長近影

テキストが入ります。

柏市長 太田 和美

# 目次

## 第1章 計画の概要

- 1 策定の背景
- 2 策定の目的
- 3 計画の位置付け
- 4 計画期間
- 5 計画の対象

## 第2章 本市を取り巻く現状と課題

- 1 人口
- 2 結婚
- 3 妊娠・出産
- 4 子育て・子育ち
- 5 雇用・労働
- 6 成育環境
- 7 安心安全
- 8 こども・若者、子育て当事者からの意見聴取

## 第3章 計画の方向性

- 1 基本目標
- 2 施策の方向性

## 第4章 計画の推進

- 1 計画の目標

## 参考

- 委員名簿
- 答申書



# 第1章

---

## 計画の概要



---

## 1

## 策定の背景

令和5年に生まれた子どもの数は72万7277人となり、統計開始の明治32年以来、最少となりました。こうした少子化・人口減少に歯止めをかけなければ、我が国の経済・社会システムを維持することは難しくなります。

国では、令和5年12月22日に「こども大綱」を閣議決定し、こども・若者が権利の主体として、誰一人取り残すことなく、その健やかな成長を社会全体で支援する「こどもまんなか社会」の実現を目指すこととしました。

## 2

## 策定の目的

本計画の策定にあたり、柏市のことと子育てを取り巻く現状、共働き家庭の増加への対応や、子育てに不安や負担を抱える保護者、特別な支援が必要なことと子育て家庭などを改めて捉えなおし、きめ細かい支援をより一層進めていくことが「こどもまんなか社会」の実現に向けて不可欠であることを確認しました。

これを踏まえ、柏市が目指すべき目標や方向性などを定める柏市こども計画を策定します。

## 3

## 計画の位置づけ

本計画は、こども基本法第10条に基づく、市町村こども計画として位置付ける計画です。

また、「柏市総合計画」のうち、主にこども及びその保護者を対象とする取組に関する部分の部門計画として位置付けます。

## 図掲載予定

## 4

## 計画期間

本計画は、令和8年度から令和11年度の4年間を一期とした計画期間とします。

なお、社会・経済情勢の変化や子ども及び子育て家庭を取り巻く状況の変化などに合わせ、計画期間内であっても、必要に応じて計画内容の見直しを行います。

## 5

## 計画の対象

それぞれの子ども・若者の状況に応じて必要な支援が、成年年齢である18歳、20歳等といった特定の年齢で途切れることなく、社会全体で切れ目なく支えることを目的に、全ての子ども・若者及び子育て当事者とします。



## 第 2 章

### 本市を取り巻く現状と課題



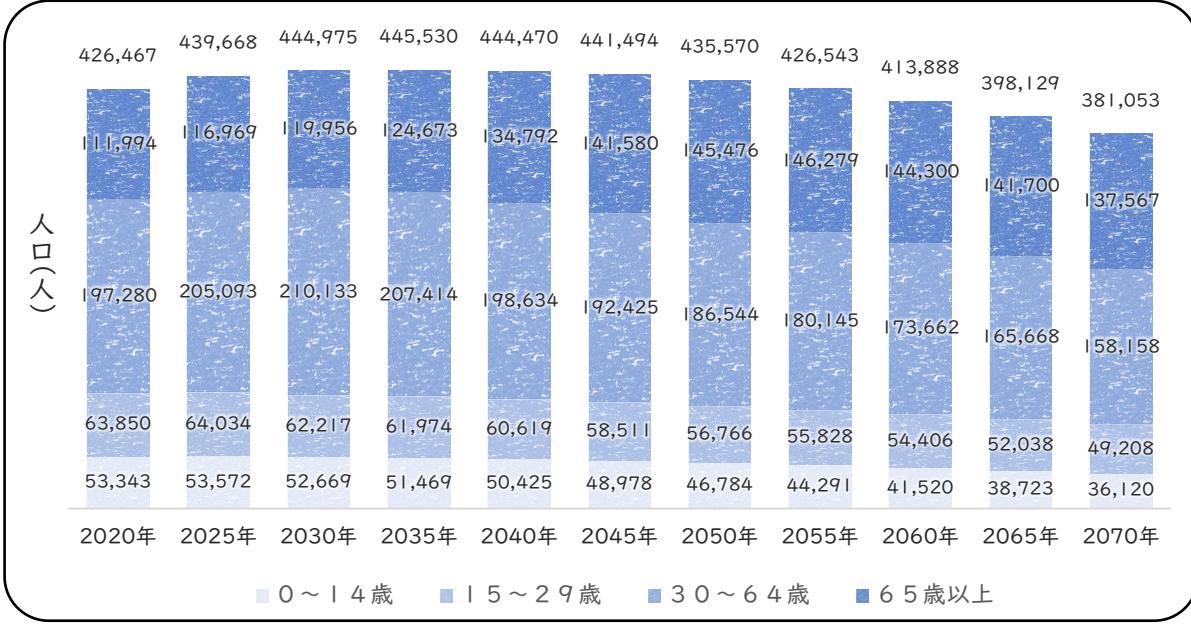
## 1

## 人口

柏市の総人口は、令和17年の44万5530人をピークに減少局面に入り、令和22年以降、減少数は増加する見込みです。

老年人口は増加を続け、令和27年には約3人に1人が65歳以上になります。生産年齢人口及び年少人口は令和12年頃をピークに減少局面に入りますが、計画期間内では急激には減少せず、横ばいとなることが見込まれます。

【図表●】年齢3区分別将来推計人口



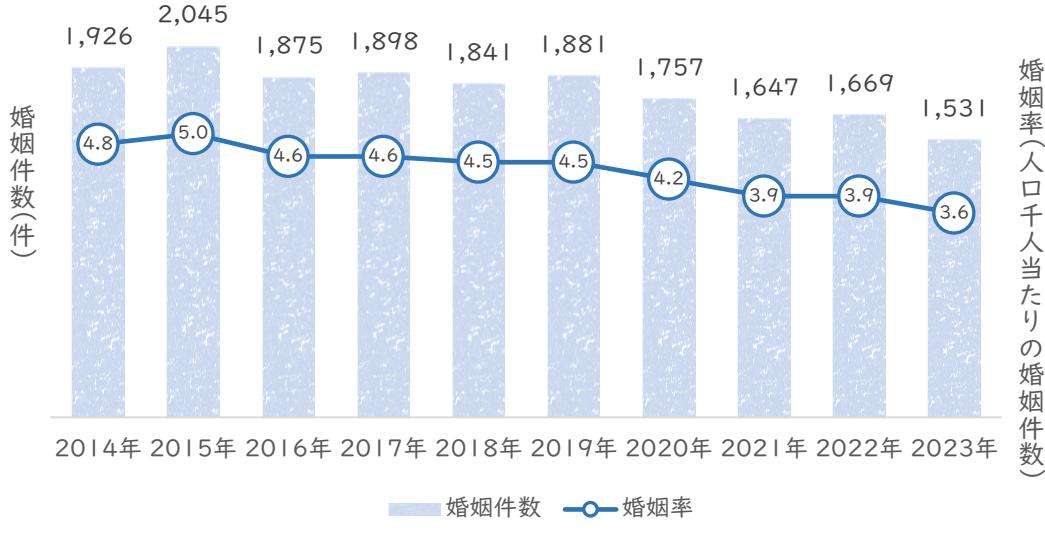
(出典)柏市の将来人口推計報告書(2023年推計)

## 2

## 結婚

柏市の婚姻件数及び婚姻率（人口1000人当たりの婚姻件数）は減少傾向にあり、令和5年の婚姻件数は1531件、婚姻率は3.6はとなっています。

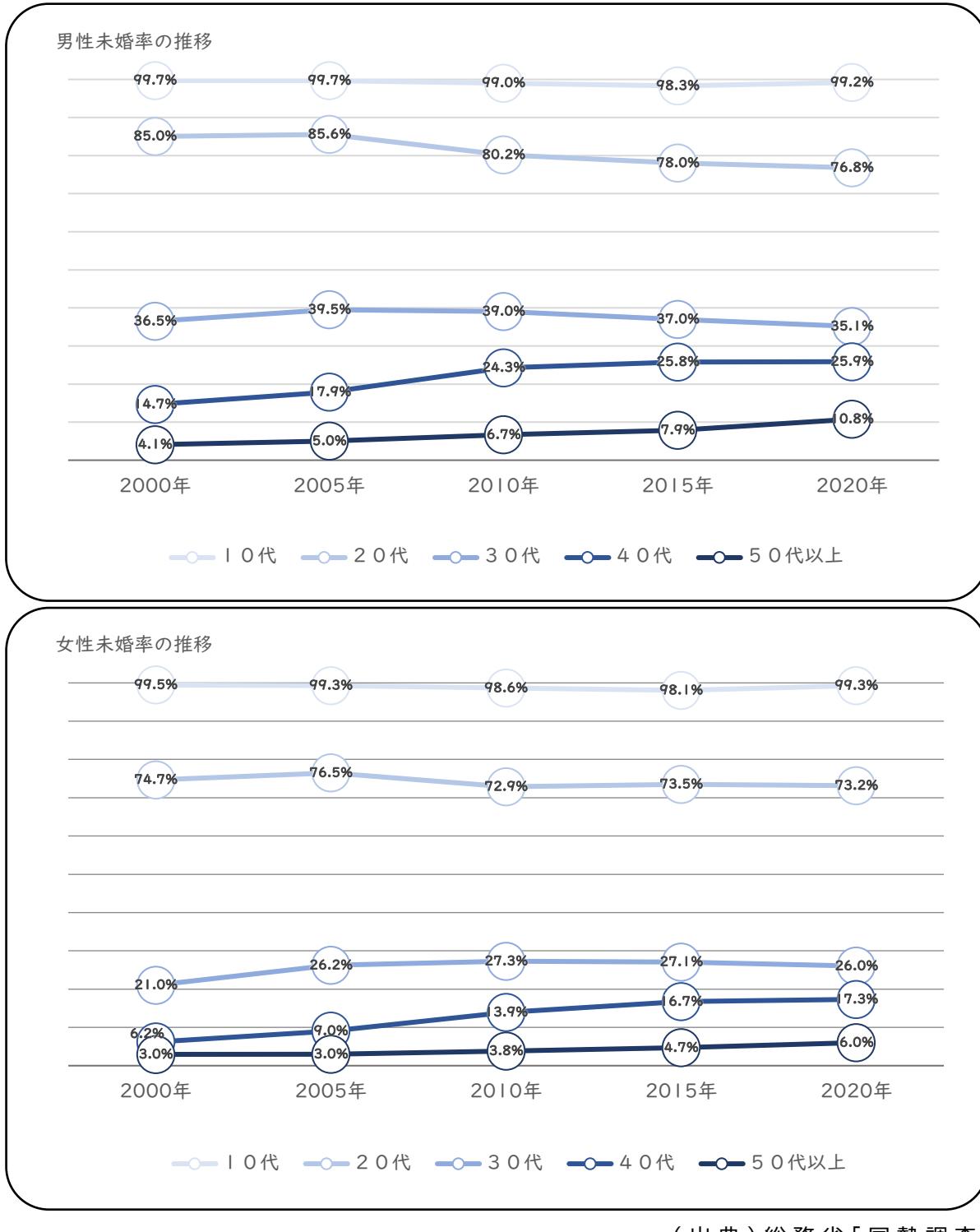
【図表●】婚姻件数及び婚姻率の推移



(出典)千葉県衛生統計年報「人口動態統計の概況(確定数)」

柏市の未婚率は男女ともに上昇傾向にあり、令和2年の男性は30代では約3人に1人(35.1%)、女性は30代では約4人に1人(26.0%)が未婚となっています。

【図表●】未婚率の推移(男女・年齢別)



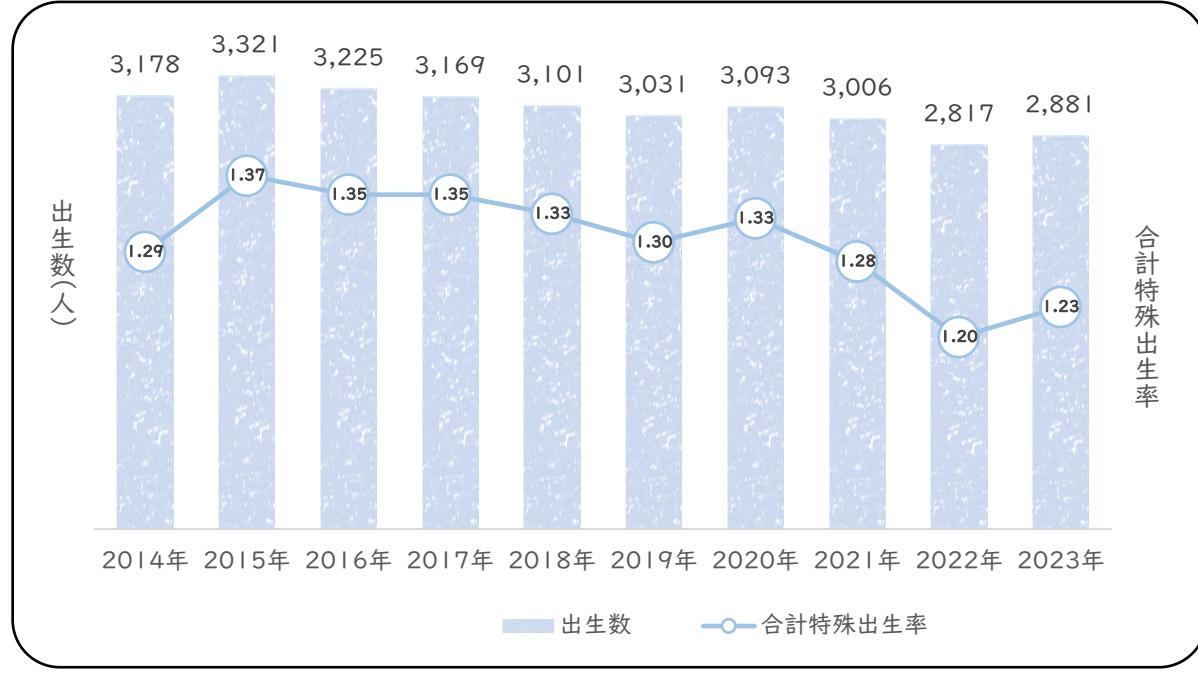
(出典)総務省「国勢調査」

## 3

## 妊娠・出産

柏市の出生数及び合計特殊出生率は、減少傾向が続いており、令和5年の出生数は2881人、合計特殊出生率は1.23です。

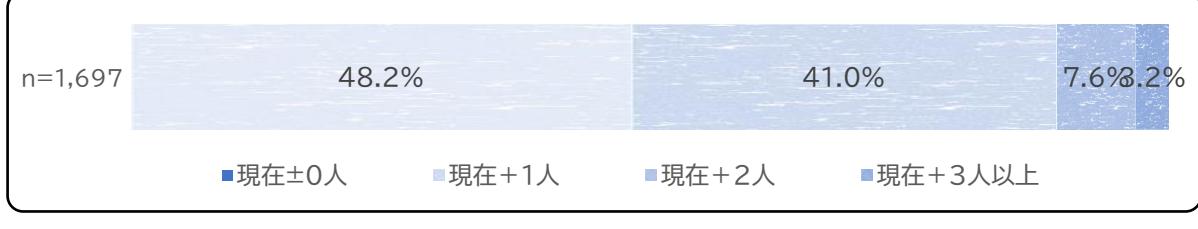
【図表●】出生数及び合計特殊出生率の推移



(出典)千葉県衛生統計年報「人口動態統計の概況(確定数)」

柏市における就学前児童保護者では約2人に1人(51.8%)が、現在よりも多くの子どもの数を理想としています。

【図表●】現在の子どもの数と比較した理想の子どもの数



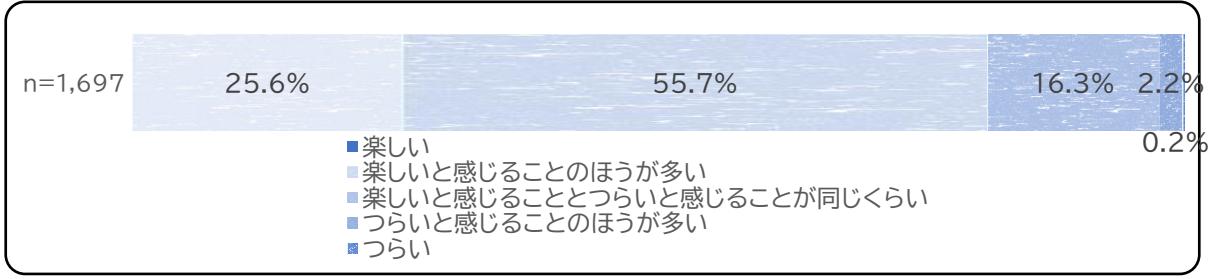
(出典)柏市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査(令和5年度)」

## 4

## 子育て・子育ち

柏市における就学前児童保護者では、多くの人（81.3%）が、子育てを楽しいと感じています。

【図表●】子育ては楽しいですか



（出典）柏市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査（令和5年度）」

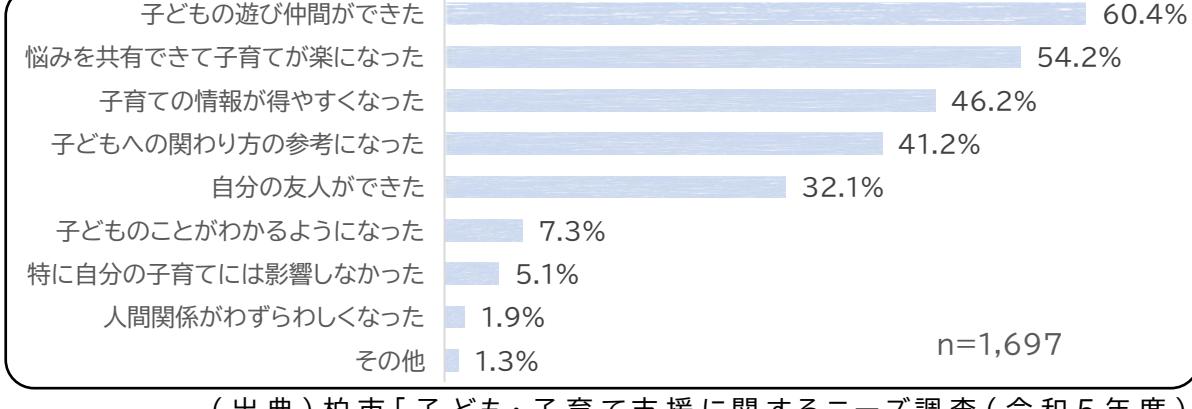
柏市における就学前児童保護者では、約2人に1人（63.5%）に子育て仲間があり、仲間から良い影響を受けたと感じています。

【図表●】親子でいっしょに過ごす子育て仲間はいますか。



（出典）柏市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査（令和5年度）」

【図表●】子育て仲間がいて感じること



（出典）柏市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査（令和5年度）」

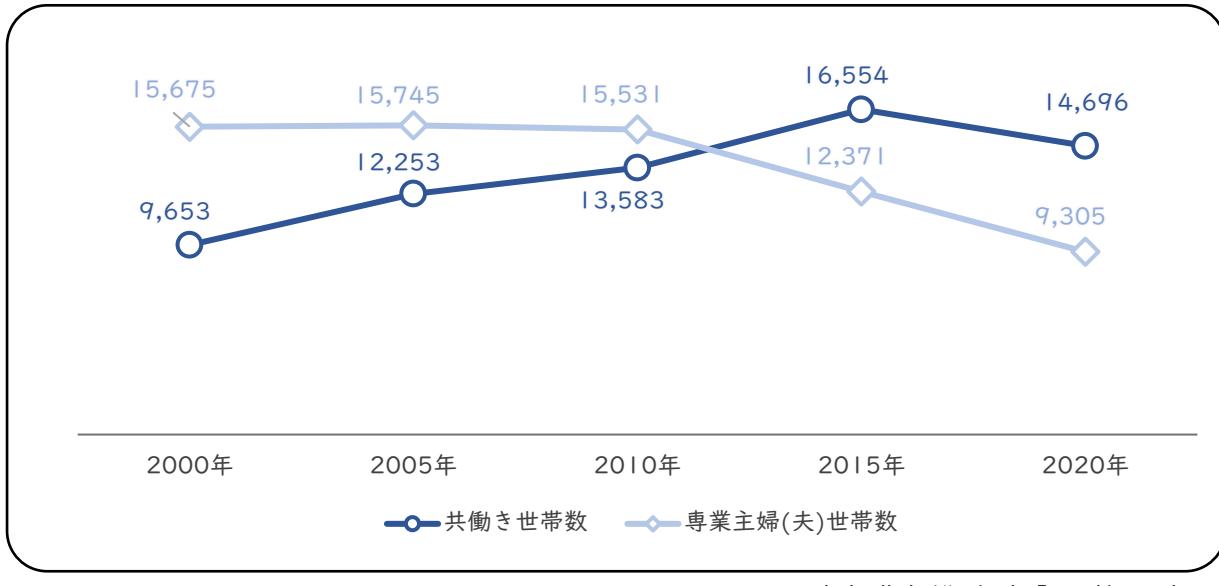
## 5

## 雇用・労働

柏市の夫婦のいる核家族世帯で最年少の子どもが18歳未満の世帯では、専業主婦(夫)世帯の数は減少が続いています。共働き世帯の数は増加傾向にあり、平成27年以降は、専業主婦(夫)世帯の数を上回り、令和2年は1万4696世帯となっています。

【図表●】共働き世帯数及び専業主婦(夫)世帯数の推移

(核家族世帯で最年少の子どもが18歳未満の世帯)



(出典)総務省「国勢調査」

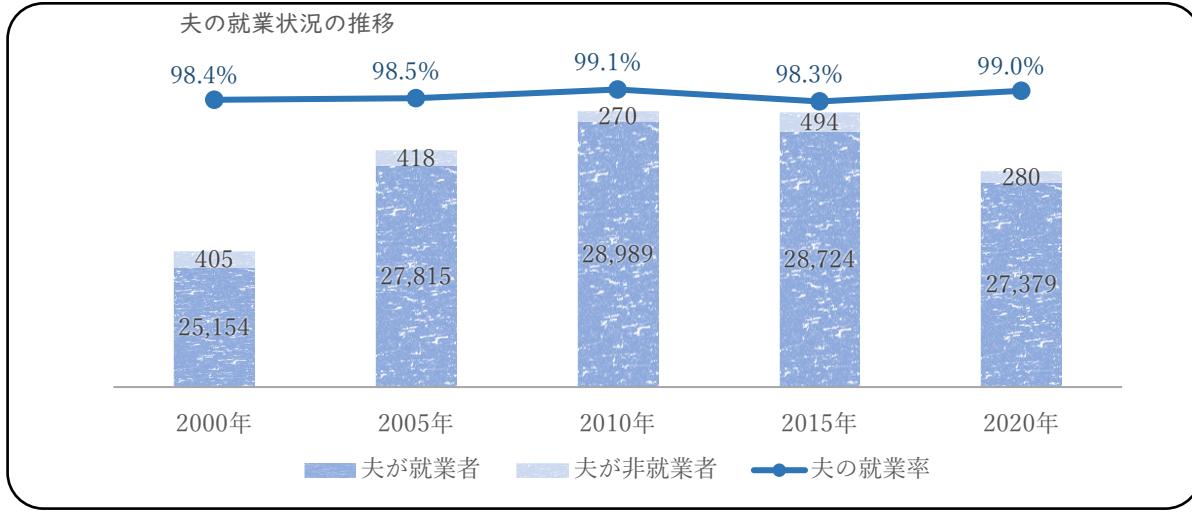
注 共働き世帯は、夫・妻とも就業者の世帯

専業主婦(夫)世帯は、一方が就業者・もう一方が非就業者の世帯

柏市の夫婦のいる核家族世帯で最年少の子どもが18歳未満の世帯において、妻が就業している世帯及びその割合は増加が続いており、令和2年は1万8415世帯で66.6%を占めています。

### 【図表●】夫の就業状況の推移

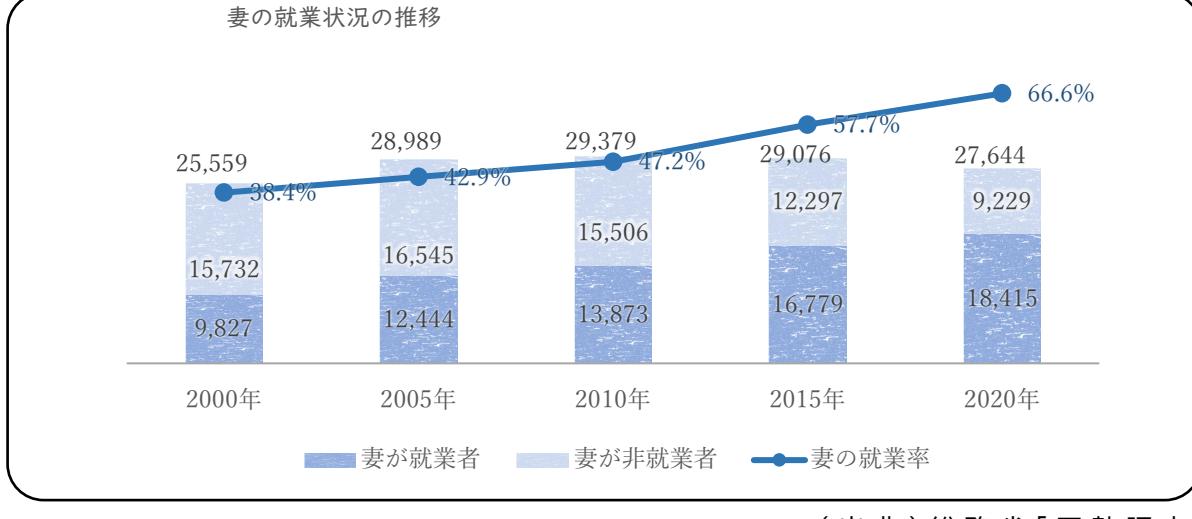
(核家族世帯で最年少の子どもが18歳未満の世帯)



注 妻の労働力状態が「不詳」の世帯は除く

### 【図表●】妻の就業状況の推移

(核家族世帯で最年少の子どもが18歳未満の世帯)



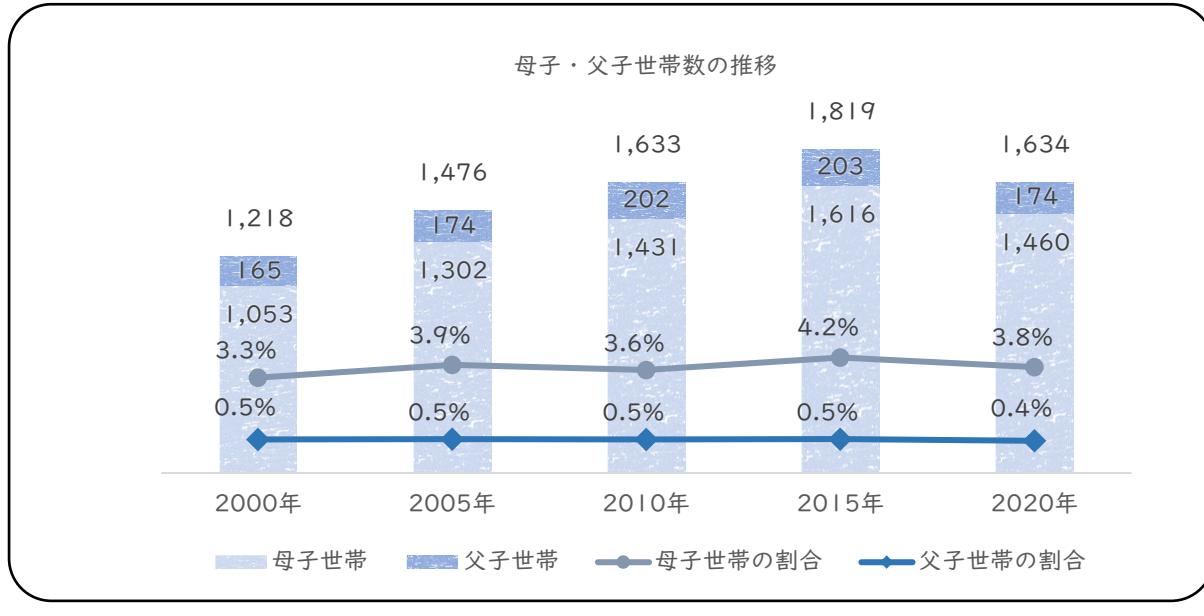
注 夫の労働力状態が「不詳」の世帯は除く

## 6

## 成育環境

柏市の令和2年における18歳未満世帯員のいるひとり親世帯の数は、母子世帯が1460世帯、父子世帯が174世帯となっています。

【図表●】母子・父子世帯数の推移

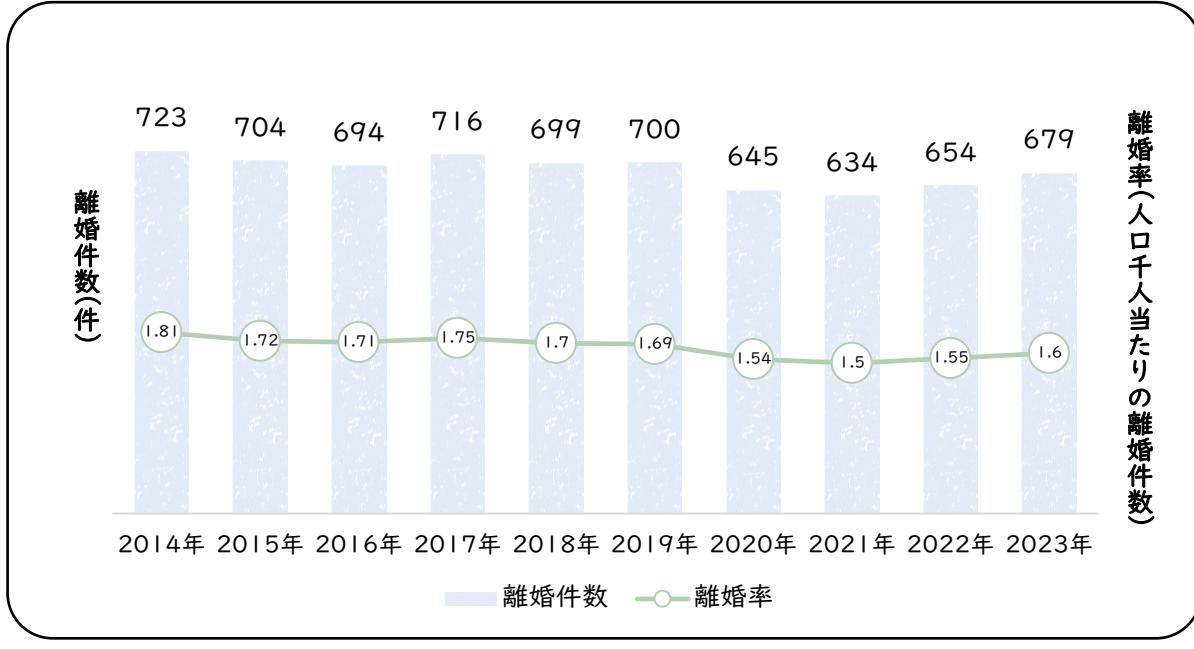


(出典)総務省「国勢調査」

注 18歳未満世帯員のいる世帯

柏市の離婚件数及び離婚率（人口1000人当たりの離婚件数）は横ばい傾向にあり、令和5年の離婚件数は679件、離婚率は1.6となっています。

【図表●】離婚件数及び離婚率の推移



(出典)千葉県衛生統計年報「人口動態統計の概況(確定数)」

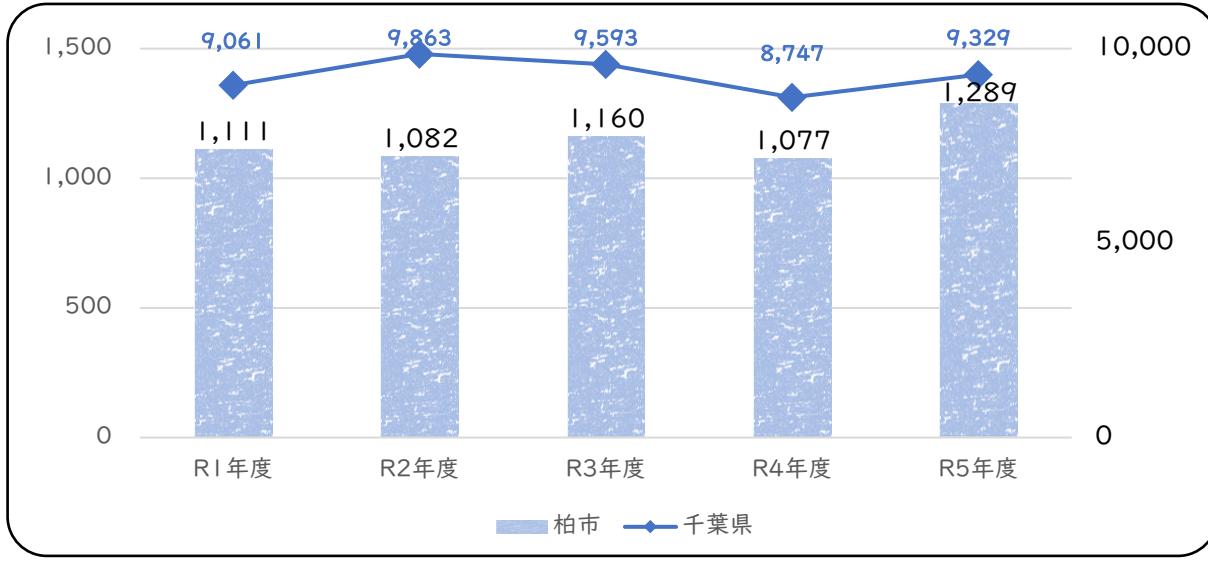
## 7

## 安心安全

## 児童虐待

深刻な虐待事件が全国各地で発生する中、虐待防止や適切な対応が喫緊の課題となっています。対応件数の増加は虐待自体の増加とは言いきれませんが、対応すべき件数は年々増加しています。

【図表●】柏市内における相談対応件数の推移



(出典)厚生労働省「福祉行政報告例・千葉県児童相談所業務概要」

## 8

こども・若者、子育て当事者  
からの意見聴取

## ■ 柏まつり(令和7年7月26・27日)

【保護者】子育て支援サービスで利用してみたい・利用して良かったと思うもの(単一回答)

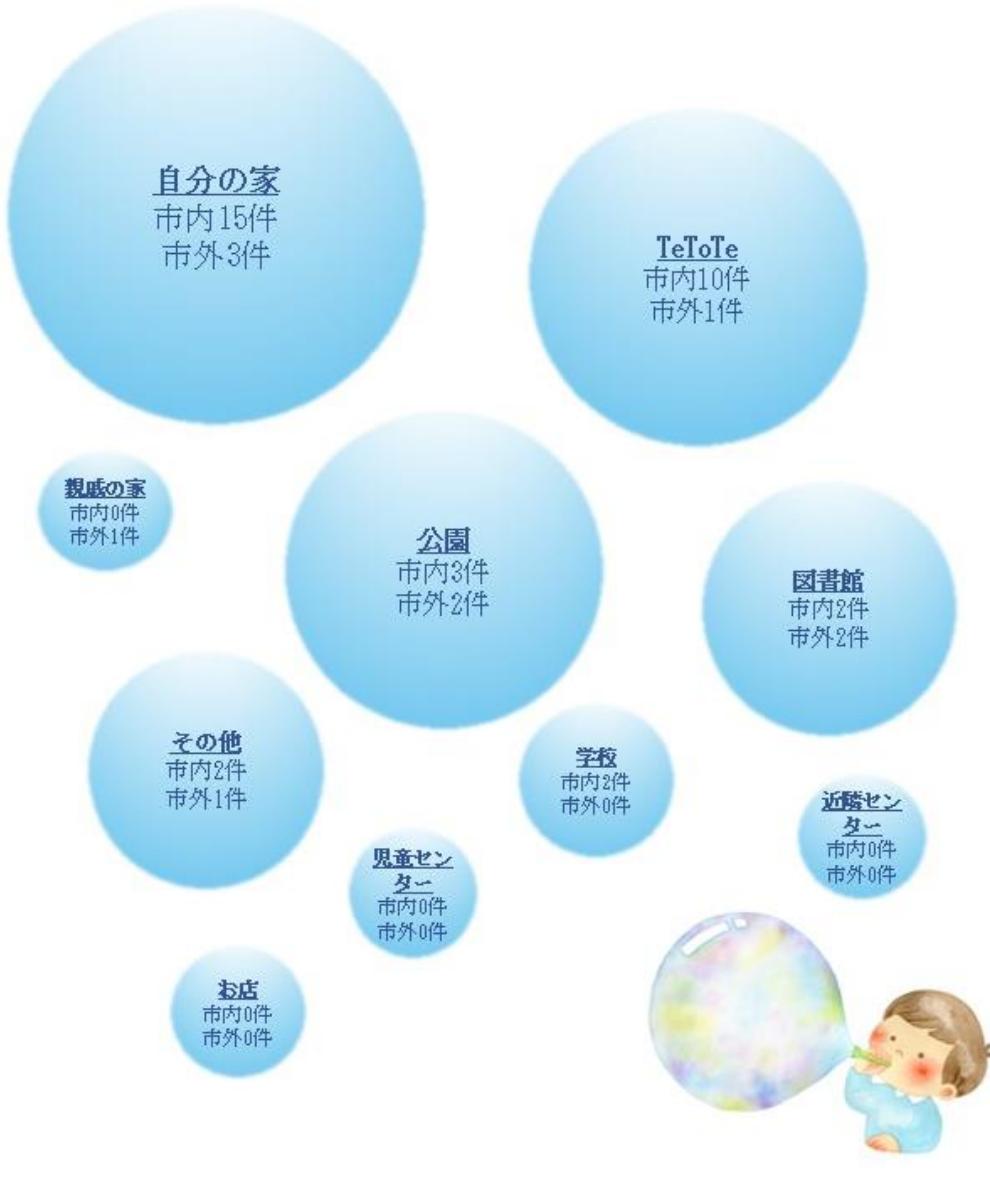
《掲載イメージ》



## 【小学生】放課後すごしたい場所（単一回答）

※TeToTe1階「遊びの広場」にて実施

## 《掲載イメージ》



## 【小学生】放課後すごしたい場所（単一回答）

※TeToTe4階「本の広場」にて実施

《掲載イメージ》



## 【中高生】放課後は、どんなことがしたいですか？

### 《掲載イメージ》





# 第3章



## 計画の方向性



1

## 基本目標

## 全てのこども・若者など

1-1

こども・若者が権利の主体であることの社会全体での  
共有等

1-2

多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり

1-3

こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供

1-4

子どもの貧困対策

1-5

障害児支援・医療的ケア児等への支援

1-6

児童虐待防止対策と社会的養護の推進及び  
ヤングケアラーへの支援

1-7

こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を  
守る取組

## ■ ライフステージ別

2-1 こどもの誕生前から幼児期まで

2-2 学童期・思春期

2-3 青年期

## ■ 社会全体(子育て当事者)

3-1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減

3-2 地域子育て支援、家庭教育支援

3-3 共働き・共育ての推進、男性の家事・子育てへの  
主体的な参画促進

3-4 ひとり親家庭への支援

## 2

## 施 策 の 方 向 性

**基本目標 1-1**

こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等

国際化の進展や、急速に変化する社会情勢において、自ら考えて行動するための自律的な学びを支え、生涯にわたり学びを得ることができる場があることで、誰もが学びの喜びを実感できるとともに、地域の課題解決にも資するような、いかなる環境においても活躍できる人材が育つまちになります。

○障害を理由とする差別の解消を図るため、市民や地域、事業所、府内などに対して、広報媒体や街頭啓発等を通じた障害者差別解消法の周知と、障害者差別や合理的配慮の提供に関する理解啓発に取り組みます。また、差別に関する相談に応じる窓口の設置や関係機関の連携強化により、障害者差別への対応体制を強化するとともに、合理的配慮の提供を促進します。

【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○広報誌やパンフレット等の各種媒体を通じた情報発信や障害理解につながるイベント開催等、市民が障害福祉に接する機会を提供することで、障害理解を促進します。また、障害者と市民とが交流できるさまざまな機会を提供し、交流を通して福祉教育の充実に取り組みます。

【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

## 基本目標 1-2

### 多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○男女平等の視点に立って家庭での教育が行われるよう啓発に努めます。

学校においては、人権尊重や男女平等の意識を育て、性別にとらわれず個性を尊重した教育・指導に努めます。

生物学的性別に配慮しつつ、ジェンダーにとらわれず、個性や能力が伸ばせる環境づくりに努めます。また、保育士や保護者の何げない言葉かけや行動、慣行により、ジェンダー意識を助長しないよう点検、見直しに努めます。

さらに、社会全体においても男女平等の視点に立った学習ができるよう、学習機会の充実を図り、様々なニーズに応じて学習機会が確保されるよう、開催日時等に配慮し、学習しやすい条件整備や学習プログラムの充実に努めます。

#### 【第4次柏市男女共同参画推進計画】

○障害者が気軽に安心して参加できるスポーツや文化芸術活動など余暇活動の機会を提供するとともに、障害者活動センターを始めとする各所で活動する障害福祉関係団体の活動を支援することで、障害者同士や市民との交流機会の提供や、障害者の居場所づくりに取り組みます。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○生きもの多様性の保全を進めるために、将来の生きもの多様性の保全と回復を担う子ども達を中心とした多くの市民への普及啓発を行

い、自分の住んでいる周辺の自然環境を知り、愛着を持ち、探求心を芽生えさせるための取り組みを進めていきます。

#### 【柏市生きもの多様性プラン】

○ごみの減量化・リサイクルの推進のため、出前授業、清掃施設見学会のほか、本市教育部門との連携によるドリームフラワープロジェクトなどの環境教育を通じ、人材の育成及び情報発信を継続します。

#### 【柏市一般廃棄物処理基本計画】

○いちごやブルーベリーをはじめとした観光農園での収穫体験のほか、既存の市民農園や体験農園などを通じて農業とふれあう機会を増やし、市民の農業教育や農業理解促進に努めます。

#### 【柏市都市農業振興計画】

○柏市では、子育て機能（子育て世代が必要な預かり等のサービスを受けることが出来る機能）のある「保育園」、「認定こども園」、「幼稚園」を都市機能誘導施設として位置づけています。

#### 【柏市立地適正化計画】

○子ども目線の公園づくりや子育て世代の憩える環境づくりを推進する。

#### 【緑の基本計画】

## ■ 基本目標 1-3

### こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供

心も身体も健やかでいることは幸せの根幹であり、市内の医療・研究機関などと連携し、健康の維持・向上を積極的に進め、健康を意識できる環境をつくるとともに、日々の生活の中で自然と、誰もが健康になれるまちになります。

○こどもや妊娠を希望する女性等に対し、予防接種法に基づく定期予防接種や任意予防接種の実施及び市外での定期接種の機会を確保しています。

#### 【第2次柏市健康増進計画】

○在宅生活を送る障害者が日中安心して過ごせるよう、日中の居場所や緊急時・レスパイトを目的とした日中活動系サービス（生活介護・療養介護・自立訓練等）や一時預かりを行うサービス（短期入所・日中一時支援）の充実及びサービスの質の確保・向上を図ります。また、医療を必要とする人の経済的負担軽減を目的として、補助や助成を行います。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

## ■ 基本目標 1-4 子どもの貧困対策

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○すべての子どもが、家庭の環境や経済的な状況に関わらず、等しく健やかに成長し、社会から孤立することなく安心して日常生活を送ることができるように、子どもを第一とした視点で、各施策を総合的に推進していきます。

### 【第2期柏市子どもの貧困対策推進計画】

○生活困窮により、子どもの発育・発達及び健康の維持に影響を及ぼさないよう、親の妊娠・出産期から子育て期までの切れ目のない支援等、生活の安定に資する支援の充実を図ります。

また、社会的に孤立した世帯に対して、相談機能の充実を図るとともに、子ども及びその保護者の交流の機会等につながる居場所づくりの提供に取り組みます。

### 【第2期柏市子どもの貧困対策推進計画】

○就労に困難を抱えている保護者は複合的な課題を抱えていることが多く、関係機関との連携によるきめ細やかな支援を行うことで、就労に結び付けていきます。

また、ひとり親世帯等が安心して子育てと仕事を両立し、自立した生活を送ることができるよう、個々の状況に合わせた就労支援や自立支援事業の活用促進を図ります。

### 【第2期柏市子どもの貧困対策推進計画】

○「こども食堂」では、子どもの居場所であり、共食の場であるとともに、温かい食事が提供されています。しかし、資金や人材、食材の確保を安定的に行える運営が難しい現状があります。

地域のこども食堂の安定的な運営を目指し、運営に関する相談や広報活動、市民への支援依頼、関係機関への橋渡しなどの後方支援を推進します。

#### 【柏市食育推進計画】

○40歳以下の夫婦と小学校6年生以下の子どもを含む世帯を対象に、最長15年間の期限付き入居制度を実施しています。

今後も制度の拡大等、必要に応じて事業の見直しを検討します。

#### 【第2期柏市こどもの貧困対策推進計画】

○母子世帯及び父子世帯に対して、市営住宅の抽選時に当選確率を高める優遇制度を実施しています。

#### 【第4期柏市ひとり親家庭等自立促進計画】

## 基本目標 1-5

### 障害児支援・医療的ケア児等への支援

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○障害児や発達支援の必要な児童を早期に発見し支援につなぐため、幼児健康診査を始めとする母子保健事業を推進するとともに、支援が必要な児童や家族については、障害児支援の中核となる児童発達支援センターに速やかにつなぎ、センターが中心となって関係事業所と共に適切な支援を提供します。また、研修等の実施を通じて、児童やその家族への支援を提供する職員のさらなる資質向上に取り組みます。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○児童生徒一人一人の教育的ニーズや特性に応じた教育の充実に向け、連続性のある「多様な学びの場」の整備、支援内容の充実、教職員の適切な配置や専門性の向上等に取り組みます。そして、校内支援体制をより強化するために、指導主事等による学校等への巡回相談を行います。さらに、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒との交流及び共同学習を積極的に進め、相互に理解を深める教育を推進します。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○ライフステージによって支援が途切れてしまうことがないよう、ライフサポートファイル等を活用して、関係機関間で情報を共有しながら一貫した支援を提供するとともに、各種相談やペアレント・プログラムの実施により、子どもの成長に合わせた保護者へのサポートに取り組みます。また、2026年度に開設予定の「(仮称)柏市子ども・若者総合支援センター」において、ライフステージに関係なく、あらゆる相談に対応できる体制を整備します。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○こども園・幼稚園・保育園と児童発達支援事業者、小中学校と放課後等デイサービス事業者など、子どもの支援に携わる関係機関が情報共有・連携しながら支援が行えるよう、柏市自立支援協議会こども部会を始めとした各種会議において連携強化に取り組みます。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○家庭の状況に応じて、放課後や休日、夏休み等の長期休暇中に、放課後等デイサービスやこどもルーム等で小・中・高校生の障害児を預かり、生活能力向上のための訓練等を提供し、子どもの自立を促進するとともに、居場所づくりに取り組みます。また、柏市自立支援協議会こども部会事業担当者会議における情報共有や、各種研修等を通じて、サービスの質の確保に取り組みます。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○障害児等療育支援事業（巡回支援）等を通じてこども園・幼稚園・保育園等へ専門職員を派遣し、発達に課題のある子どもや、医療的ケア児を含む障害児等が在籍する園の職員のスキルアップに取り組むとともに、こども園・幼稚園・保育園等での集団保育を希望する子どもの安全・安心な受入環境を整備します。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○障害や発達に課題のある子どもとその家族が取り残されることなく、早期に適切な支援を受けることができるよう、早期発見に取り組むとともに、専門性の高い職員・専門職が相談支援と療育支援の両面から、支援を提供できる体制を強化します。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○支援を要する子どもとその家族に対して、こども園・幼稚園・保育園及び事業所等が適切な支援を適切な方法で提供できるよう、児童発

達支援センターが中心となって受け入れる施設側のスキルアップを図ります。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○増加する放課後や休日の障害児の預かりニーズに対し、子ども達の健全な育成を図るために、指導監査や研修等を通じて適切な支援や保育を提供し、子ども達が安心して過ごせるような環境を整備します。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○子どもの成長に合わせて情報を連携させることで、出生から自立までの一貫した支援を行うとともに、子どものあらゆる相談に対応し、高い専門性をもって、迅速かつ的確に必要な支援を提供します。また、18歳以降の若者も引き続き社会的な自立に向けて相談や必要な支援につなげていきます。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○日常生活を営むために恒常に医療的ケアを受けることが不可欠である児童について、集団保育を実施する保育園等において、安全に医療的ケア及び集団保育を実施することができると判断した児童を受け入れます。

#### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○障害のある子どもが健全に育ち、障害の有無によって分け隔てされることなく、身近な地域で安心して生活できるようにするために、年齢や個々の状況に応じた適切な支援を行います。

#### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

## ■ 基本目標 1-6 児童虐待防止対策と社会的養護の推進 及びヤングケアラーへの支援

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○柏市権利擁護ネットワークを中心とした関係機関の連携強化や障害福祉サービス事業所職員等に向けた研修会の実施によって意識向上を図り、多くの場合に周囲が気づくことが必要になる、養護者からの虐待疑いも含めた障害者虐待の早期発見を図ります。また、虐待防止体制の充実を図るため、障害福祉サービス事業所を対象とした普及啓発等を行うとともに、虐待対応にあたる市職員のスキルアップ、近隣市との連携強化に取り組みます。

【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○策定中

【柏市母子保健事業に関する基本方針（仮称）】

○児童虐待の発生予防・早期発見・早期対応のため、関係機関との連携の強化や児童相談所の設置に向けた取り組みを推進します。

【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

## ■ 基本目標 1-7 こども・若者の自殺対策、犯罪などから こども・若者を守る取組

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○悩みを抱えた子どもが、その悩みを抱え込まずに相談ができる「SOSの出し方」に関する教育を推進するとともに、そのSOSを受け止める側である教員及び保護者に向けて「SOSの受け方」について啓発を行い、悩みを抱え込まずに身近な方に話すことができる環境を、子ども及び教員並びに親の双方向から整えていきます。

### 【第2次柏市自殺対策計画】

○市内の保護司会や更生保護女性会に対して、補助や会議室の確保などの活動支援を行います。

### 【第5期柏市地域健康福祉計画(柏市再犯防止推進計画)】

○妊娠婦及び子育て中の保護者に対して、産後うつの防止、育児のストレス及び育児不安等の解消に向けた支援を提供します。

### 【第2次柏市自殺対策計画】

○地域で自殺対策に取り組む団体等との連携を深め、多様な支え手による包括的なネットワークの体制づくりに取り組みます。地域での見守り活動及び体制づくりを支援し、地域のつながりを深めるための居場所づくりを推進して地域の交流を促進し、コミュニティ活動の充実に努めます。

また、市民一人ひとりが悩んでいる身近な方及び、自殺を考えている方の存在に気付き、具体的支援へとつなげていくことが重要です。自分の周りでSOSを発している方の存在に気付き、声をかけ、話を聴き、見

守っていけるゲートキーパーとしての役割を担えるよう、お互いが気付き合い、声をかけやすい地域づくりを推進します。

### 【第2次柏市自殺対策計画】

○児童虐待の背景にある家庭が抱える複雑かつ困難な課題に対し、きめ細かな対応を図るため、児童相談所＊設置市への移行を図るとともに、これまで市が取り組んできた子育て支援や発達相談等の支援の機能を加えた一体的な支援体制を構築します。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

## ■ 基本目標2-1

### 子どもの誕生前から幼児期まで

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○未就学児を育てている女性が特定健康診査やがん検診を受けやすい環境整備、被扶養者の女性が検診にアクセスできるような情報発信を行います。

#### 【第2次柏市健康増進計画】

○障害児や発達支援の必要な児童を早期に発見し支援につなぐため、幼児健康診査を始めとする母子保健事業を推進するとともに、支援が必要な児童や家族については、障害児支援の中核となる児童発達支援センターに速やかにつなぎ、センターが中心となって関係事業所と共に適切な支援を提供します。また、研修等の実施を通じて、児童やその家族への支援を提供する職員のさらなる資質向上に取り組みます。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン2024】

○障害児等療育支援事業(巡回支援)等を通じてこども園・幼稚園・保育園等へ専門職員を派遣し、発達に課題のある子どもや、医療的ケア児を含む障害児等が在籍する園の職員のスキルアップに取り組むとともに、こども園・幼稚園・保育園等での集団保育を希望する子どもの安全・安心な受入環境を整備します。

#### 【ノーマライゼーションかしわプラン2024】

○障害や発達に課題のある子どもとその家族が取り残されることなく、早期に適切な支援を受けることができるよう、早期発見に取り組むとともに、専門性の高い職員・専門職が相談支援と療育支援の両面から、支援を提供できる体制を強化します。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○支援を要する子どもとその家族に対して、こども園・幼稚園・保育園及び事業所等が適切な支援を適切な方法で提供できるよう、児童発達支援センターが中心となって受け入れる施設側のスキルアップを図ります。

## 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○障害のある子どもが健全に育ち、障害の有無によって分け隔てされることなく、身近な地域で安心して生活できるようにするために、年齢や個々の状況に応じた適切な支援を行います。

## 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○子育てに関する情報が、子育て家庭はもとより子どもとのかかわりや関心のある方などにも広く伝わる情報提供体制をつくります。また、子育てについて相談しやすい体制を充実させます。

## 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○まち全体で、子ども同士が育ち合い、保護者も共に支え合う仲間作りや学び合いができる場、また、時には親子がほっとひと息つける場の充実を図ります。また、まちへ踏み出す親子を温かく迎え入れる環境づくりを進めます。

## 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○生活困窮により、子どもの発育・発達及び健康の維持に影響を及ぼさないよう、親の妊娠・出産期から子育て期までの切れ目のない支援等、生活の安定に資する支援の充実を図ります。

また、社会的に孤立した世帯に対して、相談機能の充実を図るとともに、子ども及びその保護者の交流の機会等につながる居場所づくりの提供に取り組みます。

## 【第2期柏市子どもの貧困対策推進計画】

○就労に困難を抱えている保護者は複合的な課題を抱えていることが多く、関係機関との連携によるきめ細やかな支援を行うことで、就労に結び付けていきます。

また、ひとり親世帯等が安心して子育てと仕事を両立し、自立した生活を送ることができよう、個々の状況に合わせた就労支援や自立支援事業の活用促進を図ります。

### 【第2期柏市こどもの貧困対策推進計画】

○子育て支援をしたいと考えている人等に向け情報提供や各種研修を行い、子育て支援者を育成します。また、市民実行委員による子育て情報誌の作成や子どもの育ちや子育てに関するフォーラムの企画・運営を通して構築される、子育て当事者・子育て支援団体等のネットワーク活動を支援します。

### 【柏市地域健康福祉計画（資料編）】

○地域と連携した見守り活動により、地域生活課題や市民の個別課題を発見・把握する仕組みづくりを行うとともに、庁内連携会議などを通じた行政内での連携体制を構築します。これにより、福祉サービスの充実と、切れ目のない支援体制を構築します。

### 【柏市地域健康福祉計画（資料編）】

○子どもと保護者が心身の健康を維持・増進できるように、切れ目のないきめ細かな支援を充実していきます。また、地域における子どもの居場所づくりを拡充するとともに、地域内での相互援助活動の活性化を図ります。

### 【柏市地域健康福祉計画（資料編）】

○ライフステージによって支援が途切れてしまうことがないよう、ライフサポートファイル等を活用して、関係機関間で情報を共有しながら一貫した支援を提供するとともに、各種相談やペアレント・プログラムの実施により、子どもの成長に合わせた保護者へのサポートに取り組みます。また、2026年度に開設予定の「(仮称)柏市子ども・若者総合支援

センター」において、ライフステージに関係なく、あらゆる相談に対応できる体制を整備します。

### 【ノーマライゼーションかしわプラン 2024】

○妊娠・出産期からの積極的な周知や、相談のきっかけをつかみやすい工夫により各種相談窓口を利用しやすくします。また、専門機関の間の連携の強化を行います。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○教育・保育施設や地域型保育事業の計画的な整備及び認定こども園への移行を進めることで、保育需要への対応を図ります。

公立保育園においても、施設の老朽化が進む中で保育需要に対応して運営を継続する必要があるため、各種の改修工事を計画的に進めます。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

### 【柏市保育のあり方に関する基本方針】

○専用施設にて、疾病にかかっている児童を一時的に保育する病児・病後児保育事業を実施します。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○幼児期の教育・保育から小学校への円滑な接続のために、市内の認定こども園・認可保育園・幼稚園の協力のもと、幼児教育共同研究や幼保こ小連絡協議会を通して、相互理解や交流・情報交換を進め、より厳密な連携を図ります。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○幼稚園教諭や保育士等の人材育成に取り組み、適正な保育環境を保ちます。また、保育士の労働環境へ配慮し、待遇改善事業を行います。

合同就職説明会や養成校へのPRなどを通じて幼稚園教諭・保育士等の確保に努めます。

## 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

## ■ 基本目標2-2 学童期・思春期

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○健康教育を通じて、性や将来の妊娠のための健康管理に関する情報提供を行い、健康な身体とこころを整えることへの知識・理解を促進します。また、食育やたばこについて学校や地域と連携した取組を強化します。

### 【第2次柏市健康増進計画】

○ライフステージによって支援が途切れてしまうことがないよう、ライフサポートファイル等を活用して、関係機関間で情報を共有しながら一貫した支援を提供するとともに、各種相談やペアレント・プログラムの実施により、子どもの成長に合わせた保護者へのサポートに取り組みます。また、2026年度に開設予定の「(仮称)柏市子ども・若者総合支援センター」において、ライフステージに関係なく、あらゆる相談に対応できる体制を整備します。

### 【ノーマライゼーションかしわプラン2024】

○増加する放課後や休日の障害児の預かりニーズに対し、子ども達の健全な育成を図るために、指導監査や研修等を通じて適切な支援や保育を提供し、子ども達が安心して過ごせるような環境を整備します。

### 【ノーマライゼーションかしわプラン2024】

○障害のある子どもが健全に育ち、障害の有無によって分け隔てされることなく、身近な地域で安心して生活できるようにするために、年齢や個々の状況に応じた適切な支援を行います。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○子どもの居場所、地域の交流の場であり、誰かと共に食事ができる「こども食堂」等の「食事」に関する地域の自主的な活動を支援していきます。

#### 【柏市食育推進計画】

○子どもに対する食育は家庭だけで行われるものではなく、学校や保育所等においては、教育、保育等における食育の重要性を十分自覚し、積極的に食育を推進していくことが重要です。学校では、給食の提供をはじめ、各教科等における学習や体験を通して食事の重要性、望ましい栄養や食事のとり方、食文化を学ぶことができるとともに、感謝の心や社会性を養うことができます。

#### 【柏市食育推進計画】

## ■ 基本目標2-3 青年期

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○ニートやひきこもりの方々はその状態に至る背景に複雑・複合化した生活課題を抱えていると推察される。今後の世帯支援に行き詰った際、分野の異なる支援者が情報を共有したいという場合に重層事業の活用が選択肢の一つになればよいと考える。

**【第5期柏市地域健康福祉計画(柏市重層的支援体制整備事業実施計画)】**

### ■ 基本目標3-1

#### 子育てや教育に関する経済的負担の軽減

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○幼児教育・保育の無償化を始め、実費徴収に係る補足給付事業等を行うとともに、各種支援制度の周知を進めます。

#### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○柏市営駐輪場の定期利用に係る使用料及び利用料金は、高校生以下を半額として、子育てや教育に関する経済的負担の軽減を行います。

#### 【柏市駐輪場等条例】

○柏市営駐輪場の定期利用に係る使用料及び利用料金は、生活保護法に基づく被保護者のうち高校生以下のものが駐輪場を定期利用する場合、100パーセント免除して、子育てや教育に関する経済的負担の軽減を行います。

#### 【柏市駐輪場等条例施行規則】

## ■ 基本目標3-2 地域子育て支援、家庭教育支援

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○母と子のつどいや地域のサロン等で地域のつながりづくり、健康づくりを推進しています。また、こどもとその保護者をターゲットとするイベントや事業等と連携することにより、こどもだけでなく、子育て中の親自身の健康に关心を持つ機会を増やします。

### 【第2次柏市健康増進計画】

○子育てに関する情報が、子育て家庭はもとより子どもとのかかわりや関心のある方などにも広く伝わる情報提供体制をつくります。また、子育てについて相談しやすい体制を充実させます。

### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○市民が抱える複合的な課題を、丸ごと受け止めながら迅速な支援につなげていくために、関係者間の分野横断的な連携体制を整備し、福祉の総合相談窓口の体制を強化します。また、福祉関係者の相談支援スキルの向上を図り、市民が身近な場所で気軽に困りごとを相談できる環境づくりを進めます。

### 【柏市地域健康福祉計画(資料編)】

○地域と連携した見守り活動により、地域生活課題や市民の個別課題を発見・把握する仕組みづくりを行うとともに、府内連携会議などを通じた行政内での連携体制を構築します。これにより、福祉サービスの充実と、切れ目のない支援体制を構築します。

### 【柏市地域健康福祉計画(資料編)】

○子どもと保護者が心身の健康を維持・増進できるように、切れ目がないきめ細かな支援を充実していきます。また、地域における子どもの居場所づくりを拡充するとともに、地域内での相互援助活動の活性化を図ります。

#### 【柏市地域健康福祉計画（資料編）】

○子育て中の保護者が子育てを楽しむことができ、いつでも相談できる場や仲間づくり、社会参加するために地域ぐるみで支援事業の充実に努めます。

#### 【柏市男女共同参画推進計画】

○子育て家庭が安心して子育てにあたり、一人ひとりの子どもが健やかに育つことができるよう、家庭における様々な子育ての負担や不安、孤立感を和らげるための支援を、地域・社会で行います。

#### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

○子育て中の保護者の悩みごと相談や子育て支援情報の提供に努め、相談体制の充実を図ります。

#### 【柏市男女共同参画推進計画】

### ■ 基本目標3-3

#### 共働き・共育への推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画促進

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○男女が安心して子育てができ、対等なパートナーとして働くことができるよう、保育サービスや子育て支援事業等の充実に努め、事業主・男女労働者に労働法令の周知を図ります。

また、家族のあり方が多様化する中、育児休業、介護休業制度の周知を図り、様々な事情を有する人が働き続けられる環境を整備します。

#### 【第4次柏市男女共同参画推進計画】

○働きながら子育てをしている職員に対する支援制度の利用を促進するとともに、その周囲の職員を含めた働きやすい職場環境を整備することで、職員間での助け合いの風土を醸成していきます。

#### 【次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく柏市特定事業主行動計画】

○子育て家庭が安心して子育てにあたり、一人ひとりの子どもが健やかに育つことができるよう、家庭における様々な子育ての負担や不安、孤立感を和らげるための支援を、地域・社会で行います。

#### 【第三期柏市子ども・子育て支援事業計画】

## ■ 基本目標3-4 ひとり親家庭への支援

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。

気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

○安心して子育てと仕事の両立ができるよう、保育・育児の支援や住宅の確保など、多様なサービス及び子育て支援事業の充実を図っていきます。

また、子育てにおいてひとり親家庭等が孤立することがないよう、子育てに関する相談や情報提供等の充実を図ります。

あわせて、ひとり親家庭等のこどもたちに向けて、基本的な生活習慣の習得や学習支援を行い、こどもたちが将来、社会で自立した生活が送れるよう支援に取り組んでいきます。

### 【第4期柏市ひとり親家庭等自立促進計画】

○ひとり親家庭等がより良い雇用条件で就業し、安定した収入を得ることができるよう、きめ細やかな就労相談及び就労支援を実施し、経済的な自立に向けた支援を推進していきます。

また、就職や転職を考えているひとり親に対し、自らが望む就業に結びつくよう、資格や技能を習得するための講習会の実施、資格取得中の生活費の負担軽減、教育訓練講座の受講修了者に対する給付金の支給など、幅広い就業支援に取り組んでいきます。

### 【第4期柏市ひとり親家庭等自立促進計画】

○ひとり親が仕事と子育てを両立しながら経済的に自立するとともに、こどもが心身ともに健やかに成長できるよう、総合的かつ計画的に施策の展開を図っていきます。

### 【第4期柏市ひとり親家庭等自立促進計画】

○ひとり親家庭が市営住宅を希望する場合、入居の抽選にあたって当選確率を高めるなどの優遇措置を適用します。また、県営住宅やひとり親家庭等の住宅確保を支援する団体等の情報を提供します。

#### 【第4期柏市ひとり親家庭等自立促進計画】

# 第 4 章



## 計画の推進



## 1

## 計画の目標

本市のこども計画は、府内に散在しているこども施策に関する様々な計画を一体的に整理し、総合的な枠組みとして示すことを目指しています。

そのうえで、市として掲げる基本目標ごとに、どのような施策を進めているのかを体系的に位置付け、市民にとっても直感的に理解できる「見える化された計画」として提示していくことを大きな目的としています。

市民が自らの暮らしや子育ての視点から、行政の取組を容易に把握できるようにすることで、施策への理解と信頼を高めていきたいと考えています。

そして、この計画を通じて、市がどのような理念や方向性を持ってこどもや子育て世帯を支えているのかをわかりやすく発信し、市民一人ひとりがこども施策への理解を深め、すべてのこどもや若者などが幸福に暮らせる“こどもまんなか社会”的実現を目指します。



## 參考資料



## 1

## 委 員 名 簿

柏市子ども・子育て会議委員名簿

(敬称略)

氏名	職・所属等
青木 真理	柏市PTA連絡協議会副会長
荒井 真彦	柏市青少年健全育成推進連絡協議会会长
榎本 壽味子	柏市民健康づくり推進員連絡協議会
大塚 紫乃	江戸川大学
岡田 剛	柏市医師会理事
奥倉 徳士	柏市私立認可保育園協議会事務局長
小塚 有規子	社会福祉法人青葉会 児童発達支援センター リトルペガサス施設長
柴田 陽向	公募委員
高田 龍成	公募委員
平山 彩乃	柏市立富勢保育園父母の会会長
廣松 雪子	柏市私立幼稚園協会
福原 久雄	柏市小中学校校長会副会長
宮山 仁	公募委員
渡邊 祐一	柏市認定こども園協議会副会長

2

答申書

答申書 揭載